

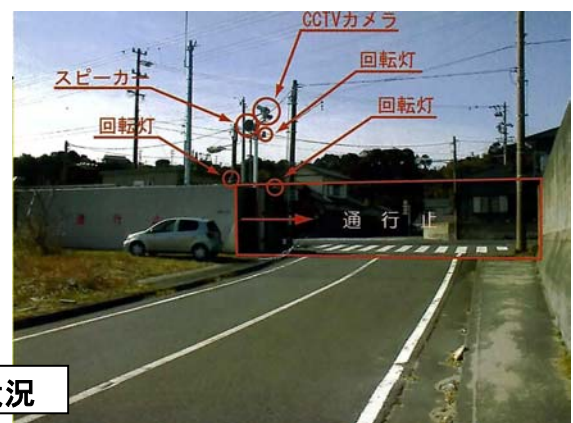
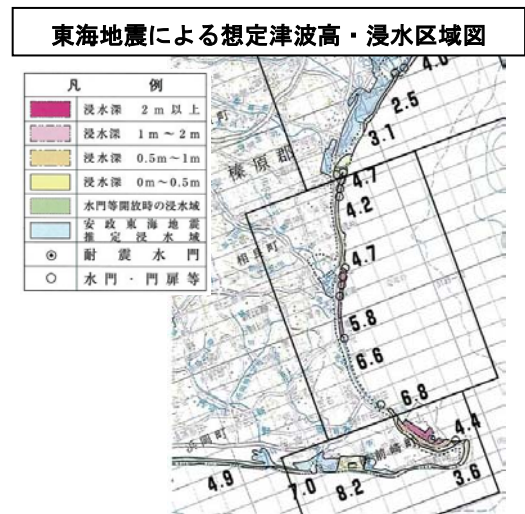
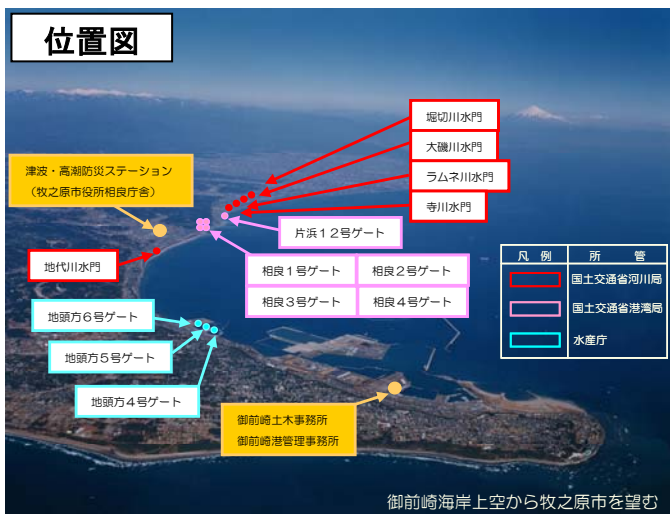
3. 事業効果の事例

○水門・陸閘の電動化・遠隔操作化により津波被害を防止【静岡県牧之原市】

水門・陸閘の電動化・遠隔操作化により、津波来襲前に閉鎖完了

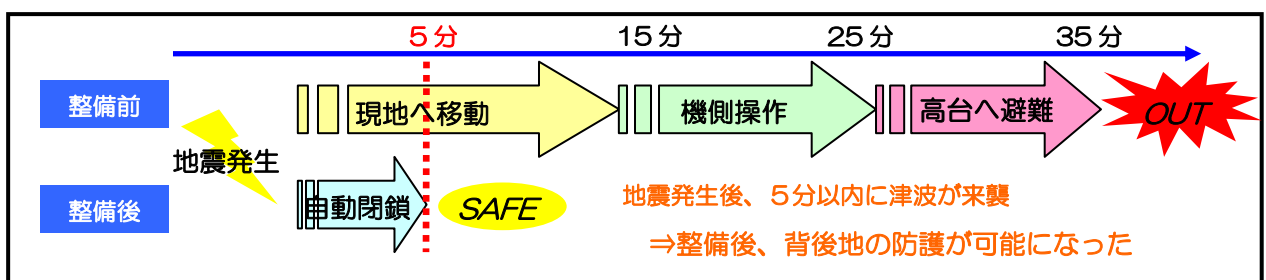
今後発生が予想される東海地震による津波や高潮による被害から背後地を防護するため、省庁が連携し、海岸に点在する水門や陸閘の電動化・遠隔操作化を実施するとともに、沿岸の監視及び施設の制御を一元的かつ効率的に行う「津波・高潮防災ステーション」の整備を実施した。

これにより、これまで施設の開閉操作は手動のため、地震発生後5分以内での到達が予想されている東海地震による津波被害を防ぐことが困難であったが、この整備により背後住民の人命及び財産を守ることが可能となった。



整備状況

水門・陸閘の閉鎖時間を短縮



電動化・遠隔操作化を行うことで、津波来襲前の開口部の閉塞が可能

○離岸堤、人工リーフの整備により河川供給土砂を補足し砂浜を回復
【新潟県新潟市】

離岸堤、人工リーフの整備が波浪を低減し、砂浜を回復

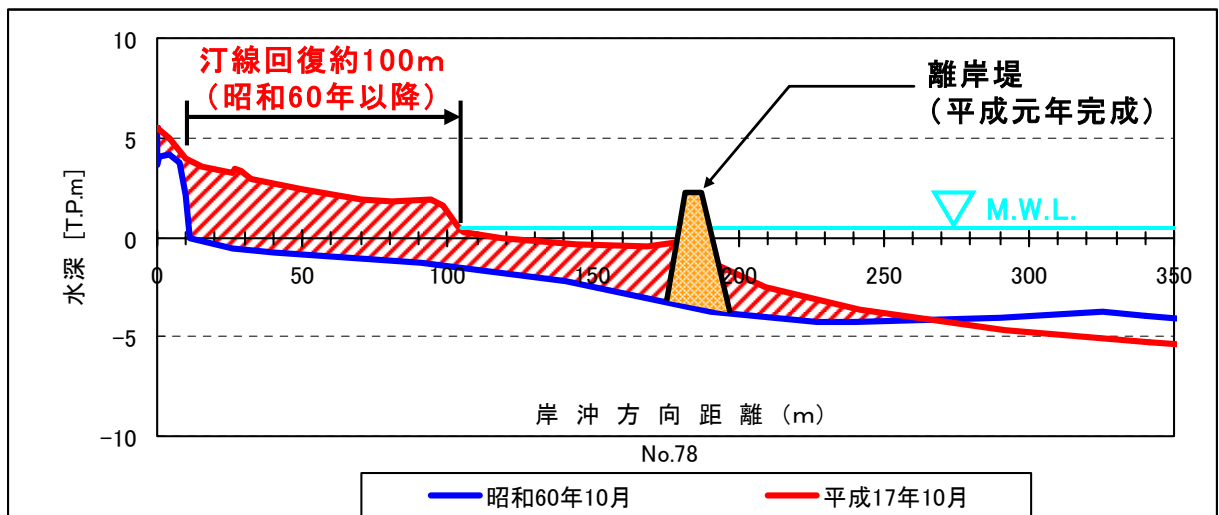
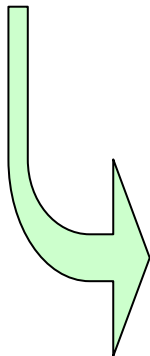
新潟県新潟海岸は、冬期風浪等の影響による侵食が著しかったが、侵食対策として離岸堤や人工リーフの整備により、波浪を低減し、河川からの供給土砂を的確に捕捉することで、砂浜が平均で約50m回復している。

整備着手直後の侵食状況



冬期風浪により船小屋基礎部まで砂浜が流失(有明浜工区)

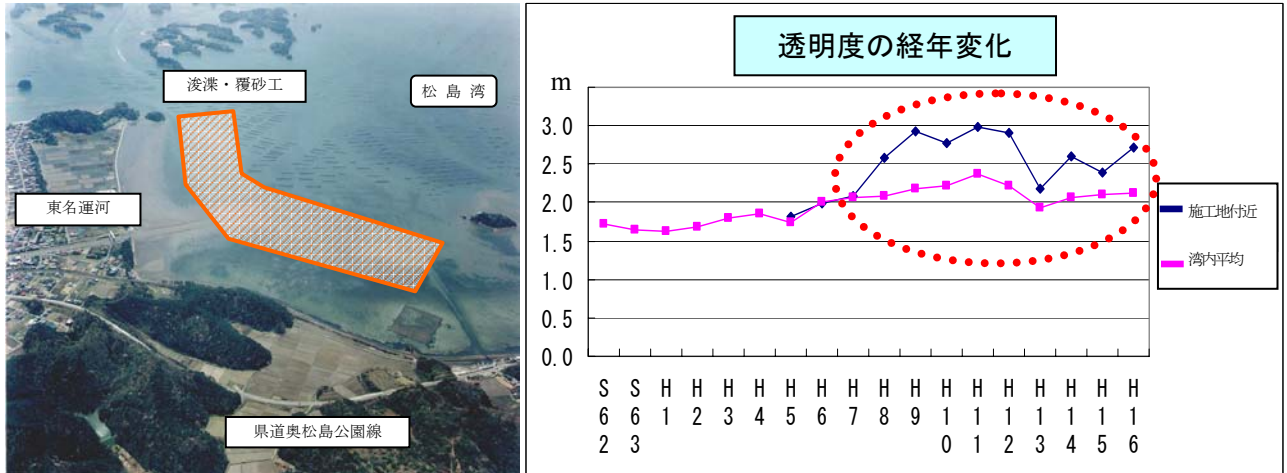
整備後の砂浜回復状況



○浚渫・覆砂により松島湾の海域浄化に寄与【宮城県東松島市】

ヘド口の浚渫及び覆砂により、松島湾の水質が改善

宮城県鳴瀬長浜海岸は、松島湾奥部に位置し、県内有数の潮干狩り場であり、カキ養殖も盛んな海域であるが、産業の発展・都市化に伴い湾内の水質悪化が進行していた。海域浄化対策として浚渫・覆砂工を実施し、松島湾の水質は、目標値に対し着実に改善している。



浚渫・覆砂の施工箇所付近では透明度が改善

○防護機能の向上と海岸利用に配慮した親水性豊かな海岸整備

【福岡県宗像市】

人工リーフの効果により砂浜が復元し利用者が増加

福岡県鐘崎海岸は、玄海国定公園内にあり白砂青松で自然環境が良好なため海水浴利用者が多いが、海岸侵食が進み利用者が激減した。人工リーフ整備が完了した背後は砂浜が復元し、海水浴利用者が年々増加している。

